

# 海老名市立今泉中学校 学校だより

9月号 2022年9月2日発行



## 【学校教育目標】

地域とともに生き、たくましく、  
しなやかに未来を拓く生徒の育成  
～自ら学ぶ 自ら働く 自ら磨く～

住所 海老名市上今泉1840番地  
電話 046-233-6341



この夏休みの期間、部活動では夏の大会、コンクール等が実施され、生徒たちが自分たちの持っている力を存分に発揮してくれました。私も多くの会場に足を運び、本校生徒の活躍に感激しました。チームの中心となってきた3年生たちは、コロナ禍にあるなかで入学し、多くの困難を乗り越えて、それぞれの活動に打ち込んでくれました。生徒一人ひとり、そして多くの部活動同士でお互いに高めていった結果が今回の結果に繋がったと思っています。また、保護者の皆様には、部活動におけるお子様の健康管理と感染拡大防止の取り組みなど、ご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございました。

始業式で、私は生徒に向けて次のような話をしました。

さて、1学期の皆さんの頑張りは素晴らしいものでしたが、それは現時点では過去のことです。2学期の生活次第で1学期の評価を大きく変えてしまいます。「過去と他人は変えられないけど、いまここから始まる未来と自分は変えられる」ということばがあります。「変えられないことに力を注ぐより、変えられることに力を入れよう」という意味です。

ところで、この言葉のように、「未来は変えられる」というのは本当なのでしょうか。未来とは、これからのことです。変わったのか変わっていないのかは、わかるはずがありません。ですから、「未来は変えられる」というのは言葉どおりの意味ではなく、「自分自身に磨きをかけ、自分自身を成長させることで、これから先の学校生活の可能性を広げることができる」ということです。

2学期は合唱祭や体育祭など、大きな学校行事があります。時には思ったように物事が進まないこともあるでしょう。気持ちが入らず真面目に練習しない人や、自分の担当する仕事に取り組まない人が出てくるかもしれません。そんな時の皆さんの前向きな姿勢に期待します。

そして、不平や不満を言うのではなく自分なら何ができるだろうかと考え行動する人になってほしいです。いくら不平や不満を言っても物事は何も変わりません。諦めるのではなく自ら行動を起こす人が増えていけば、必ず集団や学級や学校は変わっていきます。

その小さな行動や行為の差が合わさると、とても大きな差となっていきます。人の役に立つ行動や行為を積み重ねて自らの心を鍛え、物事の捉え方や感じ方を柔軟にすることで人は心が安定して幸せになります。そんな2学期であってほしいと希望します。

最後に、まだまだコロナ禍ではありますが、保護者の皆様のご理解とご協力をいただきながら感染症対策を徹底して2学期の学校運営を進めていきたいと思っております。

学校長 成岡 誠司

## ご参加ありがとうございました

8月27日（土）のPTA 環境整備作業に、保護者の皆様、生徒の皆さん、野球部、吹奏楽部、ソフトボール部、合唱部、バスケットボール部、自然科学部の皆さんに参加していただきました。暑い中の作業となり、勢いのある草木とかなり格闘しましたが、終わった後はとてもすっきりしました。

また、8月29日（月）の引き渡し訓練にもご参加いただきありがとうございました。コロナ禍のため久しぶりの実施となりました。

皆様のご理解ご協力を深く感謝申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

★個人名は、ホームページにアップする際に削除するようにしております。

そのため実際に配付した学校だよりとは一部異なっております。ご了承ください。